

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

| | |
|-----------|--|
| 研究機関名 | 市立豊中病院 |
| 倫理委員会承認日 | 2017年11月22日 |
| 研究期間 | 2026年 3月31日 まで |
| 研究の名称 | JALSG参加施設において新規に発症した全AML、全MDS、全CMML症例に対して施行された治療方法と併存症が5年生存率に及ぼす影響を検討する観察研究(前向き臨床観察研究) |
| 研究対象 | 当院で新たに診断された、15歳以上の全てのAML、MDS、CMML患者さんが対象となります。 |
| 対象材料 | 診療記録 |
| 対象期間 | 2017年12月 ~ 2026年 3月 |
| 研究の目的意義 | 急性骨髄性白血病(AML)、骨髄異形成症候群(MDS)、慢性骨髄単球性白血病(CMML)の5年生存率を明らかにし、合併症及び用いられた治療内容が生存率に及ぼす影響について検討を行います。本研究により得られた情報は、今後の治療方法改善に向けた取り組みに利用します。 |
| 方法 | 全ての対象患者さんを連続的に登録し治療開始時の合併症、治療内容、予後を調査します。治療に関する介入はなく、人体試料の採取もありません。頂いた情報を元に、統計学的手法を用いて、生存に影響を及ぼす因子について解析を行います。 |
| 個人情報の取り扱い | <small>収集する情報は、個人情報が分からないよう匿名化され、暗号化されたインターネット通信により日本成人白血病治療共同研究グループ(JALSG)データセンターに送付、保存されます。JALSGデータセンターに収集された情報は、パスワード保護されたサーバー上に匿名化された情報として保管されます。その管理は個人情報の取り扱いに準じて行われています。また必要な場合は、治療を行っている施設においてのみ匿名化された情報から個人が識別できるようになっていますが、その照合を行う方法は外部に漏れることのないよう厳重に保管されます。</small> |
| 問い合わせ先 | 市立豊中病院 内科(血液内科) 小杉 智 TEL 06-6843-0101 |